

グローバル統一の品質保証

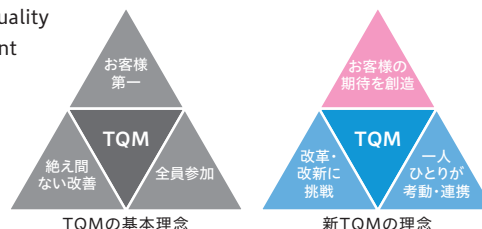
TQM^{※1}活動による企業体質強化

TQMの基本理念に基づき「品質・仕事の質」「人と組織の活力」を高め、柔軟で強靱な企業体質をつくるTQM活動を全社を挙げて推進しています。「職場マネジメント改善活動」「小集団活動」など従来からの改善活動に加え、“変化を先取りして仕事のやり方を変える”ことをコンセプトとした「新TQMの理念」を構築・展開しています。

TQM活動を通じて何でも言い合える職場づくりを

目指し、心理的安全性を高めながら、「品質マインド」に加え、「価値創造マインド」醸成にも取り組んでいます。

※1 Total Quality Management



将来の事業・環境変化に対応できる品質保証システム構築と人材育成

〈新規技術・新規開発品に適応した品質保証システム〉

品質保証システムについては、ISO9001/IATF16949の認証を取得し、品質マネジメントシステムを確立するとともに、企画～設計～生産までの各プロセスの完成度をチェックする「初期管理システム」を用いて新製品の品質の

〈「お客様第一」「品質第一」の品質マインドの醸成〉

社長による「グローバル品質向上宣言」、各自の持ち場・立場での「考動宣言」、11月「グローバル品質月間」など定期的に自身の行動を振り返ることで、サプライヤー・海外拠点を含むグループメンバー全員へ「お客様第一」「品質第一」のマインド定着を図っています。

〈改革・革新に挑戦できる人材の育成〉

昨今のDXの急激な拡大により、ビッグデータを活用し、新しい価値創造につなげることができる人材が必要不可欠になっています。

統計的品質管理(SQC)や機械学習手法(ML)を利活用で

つくり込みを実施しています。Case、MaaSなどにより様変わりする新規技術・新規開発品、ソフトウェアやコトビジネスにおいてもお客様の期待に応える品質の確保に向けて、継続的に初期管理システムの改善に取り組んでいます。

また、「品質学習館」を設立し、モノづくりで大切にすべき考え方・姿勢を学び、当社で働く一人ひとりが品質を原点から、未来へ向けた取り組みまで繰り返し学ぶ場として活用しています。

きる人材の実践教育を産学連携^{※2}も含め、強化しています。

※2 滋賀大学やトヨタグループ有識者が講師を担当



トヨタグループ機械学習実践道場

製造品質確保と絶え間ない改善活動

〈保安部品工程の自工程完結工程づくり〉

世界のお客様に安心・安全な製品をお届けできるようクルマの基本性能(走る・曲がる・止まる)や安全に直結する保

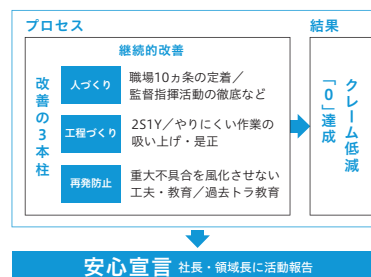
〈「品質安心宣言活動」の継続〉

継続的に改善ができる職場風土の醸成と、変化に強い製造現場づくりをねらいに、「品質安心宣言活動」を進めています。「人づくり」「工程づくり」「再発防止」の切り口で、全員参加で改善活動を行い、目標が達成できた段階で、係長から社長・領域長に安心宣言する活動です。

グローバルでお客様の信頼を得られる品質を目指し、グループ一丸となって本活動を進めています。

安部品の生産工程を中心に自工程完結^{※3}を進めています。

※3 「品質は工程でつくり込む」を理念とし、不具合品をつくらない、流さないようにすること



社長・副社長による現地確認会
(上：国内、下：北米)